

令和 7 年度 事業計画及び収支予算書

令和 7 年 4 月 1 日から
令和 8 年 3 月 31 日まで



公益財団法人兵庫県スポーツ協会

はじめに

本事業計画は、当協会が令和 5（2023）年度に策定した「中長期ビジョン」（令和 5（2023）年度～9（2027）年度）のアクション・プランに位置づけられるものです。

本計画ではビジョンの体系（5つの柱）に沿って各事業を記すとともに、ビジョンの「みえる化」を図るべく、ビジョンの方向性（バリュー）ごとに成果目標（アウトカム）を設定し、各事業の達成目標（アウトプット）を示しています。これら目標の達成状況を毎年度点検・検証することで、各年度の実業計画と中長期ビジョンのフォローアップを行います。

令和 7（2025）年度は、中長期ビジョンが基本理念で謳う「スポーツの持つ多面的な価値の創出」に向け、近年のスポーツをめぐる環境変化やスポーツ行政の新展開を踏まえつつ、アーバンスポーツなど多様なスポーツの振興やスポーツの DX 化、スポーツ・ツーリズムの推進、スポーツ施設を核とした地域づくりなど多様な取組を進めます。

国体から国スポへの名称変更後初の本大会となった「SAGA2024 国スポ」では、運営・演出方法が一新され、スポーツ本来の魅力がクローズアップされるとともに、新しいスポーツの楽しみ方が提案されました。当協会でも、少子化の加速により競技人口の確保が大きな課題となるなか、スポーツが本来持つ楽しさや面白さを伝えることのできる取組を盛り込み、裾野の拡大を図ります。

令和 6（2024）年 11 月、当協会は 21 年ぶりに事務局を移転しました。令和 7（2025）年度からは、学校給食・食育支援センターを事務局に移転・統合し組織再編を行うことで、事業をより効率的、効果的に展開し、持続的に事業展開が可能な組織基盤の確立に取り組みます。また、統合を機に、「食とスポーツ」事業を一体的、戦略的に展開し、食事業の拡大と食を通じたアスリートへの支援強化を図ります。

令和 7 年度事業方針

中長期ビジョンの体系（1～5）に沿って事業を展開します。

1 競技スポーツの推進

- ・国民スポーツ大会での継続的な入賞、ジュニア層の発掘とトップアスリートの育成
- ・公認スポーツ指導者等の資格取得を支援し、スポーツを支える人材の育成を一層推進
- ・スポーツの DX 化

2 生涯スポーツの推進

- ・スポーツ少年団活動の活性化とガバナンスの強化
- ・総合型地域スポーツクラブの登録認証制度の普及促進と自律的なクラブ運営を牽引する人材の育成支援
- ・アーバンスポーツの体験イベントなど多彩なスポーツの魅力発信

3 スポーツ施設の管理運営

- ・施設設備の計画的修繕・更新による安全性の確保
- ・民間事業者との連携による収益事業の展開と運営効率化
- ・施設の機能を活かしたスポーツ・ツーリズム、地域づくりの推進

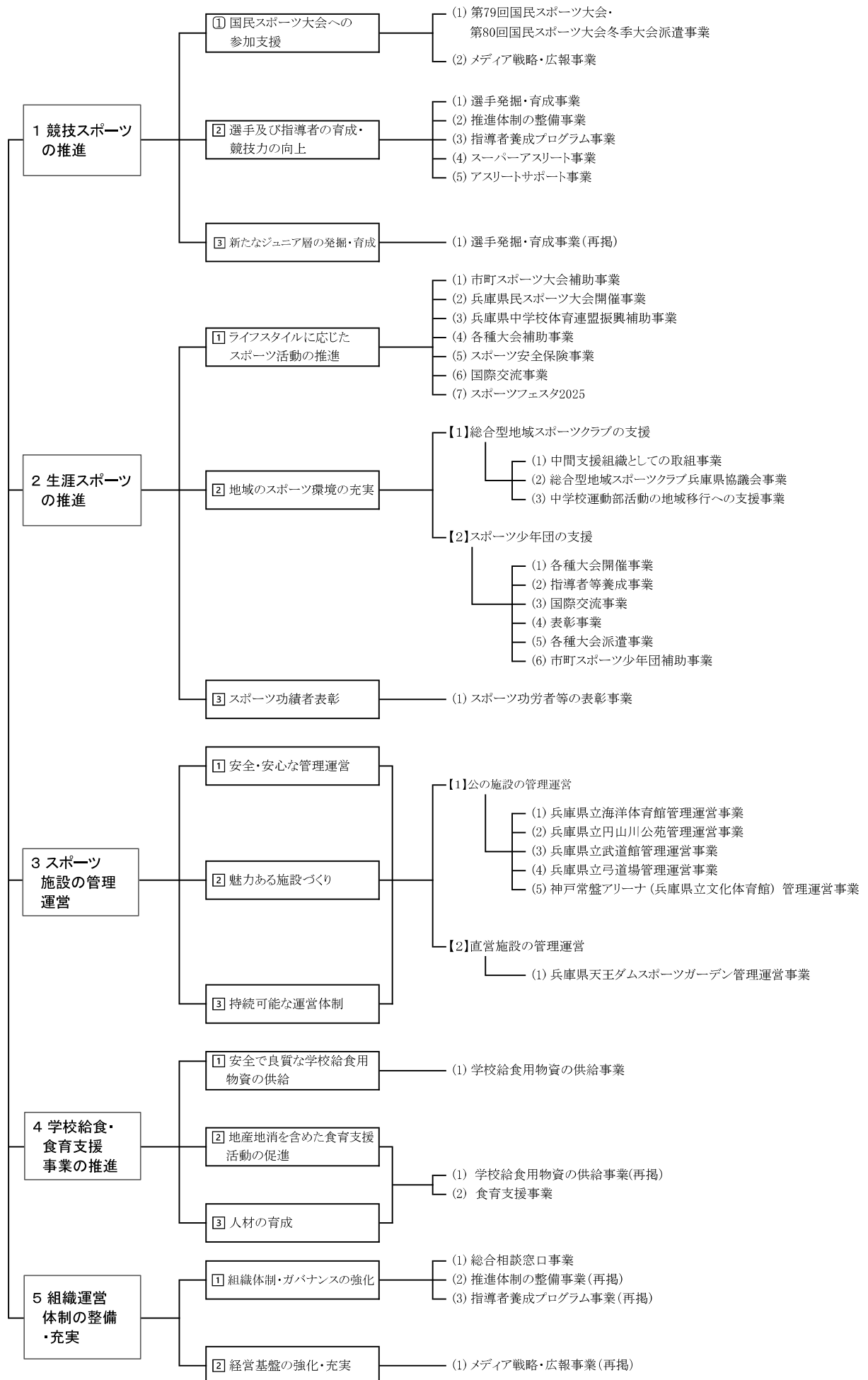
4 学校給食・食育支援事業の推進

- ・安全で良質な学校給食用物資の安定供給
- ・多様な食育支援活動、「食とスポーツ」事業の一体的、戦略的展開

5 組織運営体制の整備・充実

- ・IT による経営効率化（講座・施設利用申し込みシステムの更新・導入等）
- ・人材の採用・育成・資質向上（ジョブローテーションの推進、研修制度の充実等）
- ・兵庫の近代スポーツ史の発信（研究会・企画展開催）

I 事業体系図



Dream of Hyogo 夢を、感動を、未来へ!

- 私たちは、スポーツの多様化に対応した新たなスポーツの振興やスポーツのDX化などに取り組み、スポーツの持つ多面的な価値を最大限に創出します。
- 一人でも多くの県民が自らスポーツに触れ、その魅力である“夢と感動”を感じ、豊かに暮らす“未来”の実現に向け、私たちは、さらに歩を進めます。

Mission

- 1 当協会は、「スポーツ」を総合的に推進する団体として、県民のスポーツ振興、競技力向上等の事業をより一層推進していきます。
- 2 当協会は、県民が健康で心豊かに過ごせるよう、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、さらには文化の高揚、福祉の増進のために、アスリートの栄養管理やメンタルヘルス、食を通じた児童・生徒の健全育成、スポーツ施設における地域の交流拠点の創出などの幅広い事業を積極的に展開していきます。
- 3 当協会は、県、加盟団体、(公財)日本スポーツ協会をはじめとして、医療機関、民間事業者等のスポーツに関わる様々な組織・団体と緊密に連携・協力しながら、「する・みる・ささえる」スポーツの参画を通して、より多くの県民がスポーツの楽しさや感動を分かち合い、互いに支えあう「スポーツ文化」の成熟を目指します。

Vision



Ⅱ 事業別概要

1 競技スポーツの推進

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R6年度 目標値	R6年度 実績値	R7年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
オリンピックなどの国際大会や全国大会で幅広い年齢層の兵庫県選手が多く活躍している。	・兵庫県スポーツ賞優秀賞 ・兵庫県スポーツ協会表彰（優秀選手）	472人	450人	〔472人〕	480人 R8	〔500人 R13〕
国民スポーツ大会において兵庫県選手団が天皇杯・皇后杯の上位入賞（8位以内）を維持している。	順位	天皇杯・皇后杯8位以内	天皇杯12位 皇后杯5位	天皇杯・皇后杯8位以内	天皇杯・皇后杯8位以内	天皇杯・皇后杯8位以内

1 国民スポーツ大会への参加支援

(1) 第79回国民スポーツ大会・第80回国民スポーツ大会冬季大会派遣事業（県補助事業）

事 業 名		対 象	実施時期	場 所	R7年度 目標値	R6年度 実績値
近畿ブロック大会		32競技	6/18～8/28	奈良県	突破率 50%	突破率 43%
わたSHIGA輝く国スポ		38競技	9/6～9/15 9/21～9/25 9/28～10/7	滋賀県	700人	582人
第80回国民スポーツ 大会	ブロック 予選会	1 競技	12/6～12/13	奈良県		
	冬季大会	2 競技	1/31～2/8	青森県		
		1 競技	2/14～2/17			

(2) メディア戦略・広報事業

当協会の事業概要、イベント情報などを広報し、県民のスポーツへの関心を高める。

ア Team Hyogo 2025

○対象（予定数）：関係者等（800部）

○実施時期：6月発行

イ 国スポ通信

○対象（予定数）：関係者等（6,700部）

○実施時期：年3回発行

2 選手及び指導者の育成・競技力の向上

トップレベルの選手の育成・強化、ジュニア選手の発掘・育成に取り組み、国民スポーツ大会での継続的な入賞と国際大会等で活躍できるアスリートの育成を目指す。

(1) 選手発掘・育成事業（県補助事業）

ア 強化事業

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
一般強化事業	競技団体	4月～3月	国スポ候補選手を対象として、強化合宿・練習等を行い、国スポ候補選手の重点強化を図る	41/41 団体	40/41 団体
強化選手指定			各競技団体から推薦された、国スポで活躍が期待される選手を指定し、重点強化を図る	500人	457人
団体競技強化事業			合同チーム等において得点が期待できる競技種別を指定し、重点強化を図る	10団体 18種別	12団体 19種別

拡

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
強化運動部・チーム指定	競技団体	4月～3月	国スポにおいて、兵庫県代表として活躍が期待できる運動部及びチーム等を指定し、重点強化を図る	30団体	29団体
ジュニア特別強化事業 (中体連・高体連への活動費補助)			中体連：指導者研修費等補助 高体連：指導者研修・選手派遣 選手強化費等補助	—	—
加盟団体活動補助事業			国スポ団体以外の19競技団体大会開催費等補助	16団体	16団体
指導者招聘事業			豊富な知識や経験がある優秀な指導者を招聘し競技力の飛躍的な向上を図る	全団体	全団体
国スポ支援コーチ派遣			国スポ強化に携わる指導者を国スポ及びブロック大会に派遣し、指導の充実を図る	20団体	15団体
ドクター・トレーナー等派遣			ドクター又はトレーナー等を招聘し、選手の体調管理、体力づくり・強化を図る	20団体	18団体
ふるさと選手活用促進プロジェクト			国スポふるさと制度対象の有望選手を支援することにより、国スポ出場を促し、入賞拡大を図る	20人	8人
選手強化のDX推進			希望する競技団体においてモデル事業を実施するとともに研修会（発表会）を開催	モデル事業 実施 (9団体)	委員会 開催

イ トップアスリート等の活用促進事業

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
トップアスリート等の活用促進事業	国スポ正式競技団体	4月～3月	トップアスリート・チーム等を派遣し、強化練習会やスポーツ体験会等を実施する	9団体	7団体

(2) 推進体制の整備事業

ア 選手サポートプログラム事業(県補助事業・JSP0受託事業)

事業名	対象	実施時期	内容
スポーツ医科学支援事業	国スポ選手	4月～3月	国スポ選手健康調査と二次検診
スポーツ医事セミナー事業	加盟団体	9月下旬	国スポに向けたアンチ・ドーピング留意点等の研修
スポーツ啓発事業	加盟団体 中学校・高等学校	4月～3月	栄養学や女性アスリートのサポート情報等を広報し、スポーツの推進を図る
選手支援	国スポ候補選手	5月～3月	施設利用補助

イ 強化体制充実プログラム事業及び広報事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容
競技力向上推進委員会	国スポ参加 競技団体	11月	強化対策事業の検討等(競技力向上委員長他、委員12人)
事務担当者会議	関係団体	6月・3月	補助金適正執行等、各団体ガバナンス・マネジメントの強化を図る
広報	—	年3回	当協会の事業概要、国民スポーツ大会情報等を広報し、スポーツの振興を図る

(3) 指導者養成プログラム事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
コーチ3・コーチ4養成講習会派遣	【コーチ3】 各競技団体においてコーチングスタッフとして、ブロック及び全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う指導者 【コーチ4】 各競技団体においてコーチングスタッフとして、国際大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う指導者	4月～3月	日本スポーツ協会が実施するコーチ3・コーチ4養成講習会への派遣	3人程	3人
中央競技団体等開催研修会派遣	各競技団体指導者	4月～3月	中央競技団体等による研修会への派遣	3人	2人
女性指導者サポート事業	日本スポーツ協会公認コーチ1の資格取得を目指す女性指導者	6月～1月	未定	10人	7人
日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント・スタートコーチ養成講習会サポート事業	上位資格者を補佐する者として基礎的なスポーツ指導や運営にあたる者またはあたろうとする者	6月～1月	未定	10人	13人
指導者ブラッシュアップ講習会	県北部のJSP0公認指導者・資格取得予定者・審判	6月～3月	未定	5団体	6団体
兵庫県スポーツ指導者研修会(JSP0受託事業)	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者、兵庫県スポーツ少年団指導者、各スポーツ指導者	7/21、1/19(予定)	指導者資格更新のための研修会	日スポ主体更新講習300人	198人
チーム兵庫プロジェクト・1会議	国スポ各種別監督等	6月・9月・3月	国スポ戦略会議等(内容:アンチ・ドーピング研修、指導者養成等)	41団体	41団体
競技力向上研修会	加盟団体等	12月	講演会、国スポ顕彰等		

(4) スーパーアスリート事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
能力向上サポートプログラム事業	競技団体	4月～3月	オリンピックをはじめとする国際大会等で将来活躍が期待できる選手の養成を図る	60人 (国際大会出場10人)	62人 (国際大会出場10人)
医・科学サポートプログラム事業			トップアスリートになるためのフィジカルトレーニング等の医・科学的サポートを実施する		
能力発掘・育成プログラム事業			リトライ選手発掘のための競技体験会やトライアウトの開催	3団体	1団体

(5) アスリートサポート事業(協会独自事業)

拡

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
ひょうごアスリート就職サポート 「アスリートキャリアフォーラム」	競技団体	4月～3月	本県での就職と競技活動の継続を希望するアスリートや指導者を支援するため、県内企業との交流イベントを開催	参加企業 18社	参加企業 12社
アスリートサポートの充実			競技力向上のため、指導者養成講座のほか、アスリート向けスポーツ科学セミナーを開催	—	—
アスリートフードメニュー普及事業			企業や大学と連携し、アスリートに食事や補食を提供し、その効果を測定するほか、競技特性に応じた食事指導や栄養講習会（試食会）を実施	—	—

3 新たなジュニア層の発掘・育成

各地域で実施する競技体験会を通して、スポーツ能力に優れた素質を持つ県内の子どもたちの発掘や、各個人に合ったスポーツへの橋渡しを行い、競技人口の拡大を図り、将来、国民スポーツ大会をはじめ、オリンピックなどの国際舞台で活躍できるアスリートの育成をサポートする。

(1) 選手発掘・育成事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
スーパージュニア育成塾	競技団体	4月～3月	ジュニア選手（中学生）の強化合宿・練習	35団体	31団体
ジュニアスポーツ教室			ジュニア選手（小・中学生）の育成教室	35団体	32団体
フィフスプログラム事業			競技団体の一貫した指導体制を促進し、ジュニア期（小学5年生～）からの計画的な選手発掘・育成を推進	22団体	20団体
ゴールデンエイジ・プロジェクト			競技者の底辺拡大、才能ある選手の発掘	22団体	20団体
ひょうご五国スポーツキャラバン等			ジュニア選手（小学生）の育成教室の合同開催	3回開催 15団体 250人	3回開催 15団体 160人
拠点化推進プロジェクト			競技団体が指定する拠点におけるジュニア育成	22団体	20団体

2 生涯スポーツの推進

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R6年度 目標値	R6年度 実績値	R7年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
年齢・性別、体力や技能の程度、障害の有無等にかかわらず、多くの県民が各々の興味・関心、適性に応じてスポーツ活動を楽しんでいる。	スポーツ団体登録者数の推移	779,500人	773,865人	779,500人	779,800人	780,000人
県内の「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口が拡大している。						

※スポーツ団体・・・競技団体、市町体育・スポーツ協会、学校団体、スポーツ少年団

その他・・・総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会登録クラブ（18クラブ）8,073人

1 ライフスタイルに応じたスポーツ活動の推進

(1) 市町スポーツ大会補助事業

市町体育・スポーツ協会が開催するスポーツ・レクリエーション事業等に補助を行う。

- 対象 象：市町体育・スポーツ協会
- 目標値（R7）・実績値（R6）：10,500人・15,500人（神戸市のフェスタ実施により増加）
- 実施時期：4月～3月
- 場 所：各市町

(2) 兵庫県民スポーツ大会開催事業

加盟競技団体の参加による総合開会式と各競技別大会を開催する。

ア 総合開会式

- 対象(予定人数)：加盟競技団体(約2,000人)
- 実施時期：5月11日(日)
- 場 所：明石公園さしろスタジアム（陸上競技場）

イ 各競技別大会

- 対象(予定人数)：加盟競技団体（約45,000人）
- 実施時期：4月～3月
- 場 所：県内各地

(3) 兵庫県中学校体育連盟振興補助事業

ア 兵庫県中学校総合体育大会

- 対象(予定人数)：17競技（約15,000人）
- 実施時期：7月～1月
- 場 所：県内各地

イ 中学校新人種目別大会

- 対象(予定人数)：16競技（約10,000人）
- 実施時期：4月～3月
- 場 所：県内各地

(4) スポーツ安全保険事業

スポーツ安全保険の普及啓発とスポーツ活動等の普及奨励及び安全指導の取組を充実させる。

- 目標加入者（R7）・加入実績値（R6）：310,000人・302,308人
- 取 組：スポーツ協会のイベント、SNS、電車内・駅で広告を掲示し、県下大学、体育施設等にパンフレットを設置する。

(5) 国際交流事業

ワールドマスターズゲームズ関西の開催を支援し、県民のスポーツ推進を図る。

- 実施時期：2027年5月14日（金）～30日（日）
- 場 所：9府県4政令市（近畿2府4県、鳥取県、徳島県、福井県、神戸市他）

(6) スポーツフェスタ2025

県民に多彩なスポーツの魅力を発信し、日常生活のなかでスポーツに取り組む意識の醸成を図る。

- 対 象：県民
- 目 標 値：500人（来場者）
- 実施時期（予定）：12月20日（土）10:00～15:00
- 実施場所（予定）：神戸常盤アリーナ（兵庫県立文化体育館）

2 地域のスポーツ環境の充実

【1】総合型地域スポーツクラブの支援

経営人材、指導者などの地域スポーツを支える人材の育成に取り組み、総合型地域スポーツクラブを支援するとともに、運動部活動の地域移行の受け皿としての役割を果たせるよう、クラブの質的充実に取り組む。

(1) 中間支援組織としての取組事業（一部国庫・toto事業）

拡

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
登録相談窓口の開設、相談員の派遣	希望者	通年	クラブ登録認証制度にかかる相談窓口を設け、登録支援を行う	40人	20人
公認スポーツコーチングリーダー 公認アシスタントマネージャー 養成講習会	18歳以上	8月、9月予定	講習会を開催し、クラブの自立的運営を牽引する人材を育成する	30人	12人 14人
次世代のクラブマネジメント人材育成事業	大学生等	8月～12月	次世代のクラブの運営を担う人材を育成するため、研修会の開催及びクラブでの実習の機会等を提供する	15人	9人
クラブアドバイザー配置事業（toto）	—	通年	クラブアドバイザーを配置し、クラブの質的充実に向けた指導・助言を行うとともに、部活動移行にかかる行政とクラブとの連携を促進するための情報発信を行う	—	—
地域における子どものスポーツ機会充実事業	—	通年	幼児期の子どもに自由な遊び環境を提供するための運動用具を導入し、総合型クラブ等での活用を推進する。スポーツフェスタでも活用する	30人	20人
地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（国庫補助 JSP0からの委託事業）	競技団体 市町スポーツ協会 登録クラブ等	通年	部活動地域展開を中心とした地域スポーツの課題解決のための事業及びJSP0登録クラブの審査などを行う	1,000人	800人
スポーツ情報の提供	—	通年	スポーツ協会内のホームページで研修会、指導者養成講習会の情報やクラブ紹介などの内容の更新、充実を図る	—	—

(2) 総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会、クラブ支援事業（一部JSP0事業）

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
近畿ブロッククラブネットワークアクション2025への参画（JSP0事業）	登録クラブ等	11月予定	近畿ブロック内のクラブ関係者が情報を共有し、ブロック内での連携の促進を行う	15人	8人
総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会及びクラブ支援事業	協議会 登録クラブ	通年	クラブ交流の機会を増やす取組の実施、マネージャー会議及び課題解決に向けた研修会の開催	50人	—
スポーツフェスタへの参画	登録クラブ等	開催日	スポーツフェスタにおいて兵庫県協議会主体のスポーツ体験及びクラブ交流会を実施	200人	—
ホームページの作成 機関誌等の発行	登録クラブ等	通年	兵庫県協議会登録クラブのホームページの作成、新規登録クラブ紹介用の機関誌作成	1回	0回

(3) 中学校運動部活動の地域移行への支援事業（協会独自事業）

事業名	対象	実施時期	内容	R7年度 目標値	R6年度 実績値
学校等への情報提供窓口の設置	希望する学校等	通年	登録認証を得た指導者・受け入れ体制等の情報を、希望する学校等へ提供する窓口を設置	20件	15件

【2】スポーツ少年団の支援

次代を担う健全なこころとからだをもった青少年の育成に資するため、スポーツ少年団の育成及びその活性化を図るとともに、各種大会・講習会等の開催及び派遣等の事業を実施する。

(1) 各種大会開催事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R7年度 目標値	R6年度 実績値
県スポーツ少年大会	団員・リーダー	7/19～7/21	県立いえしま自然体験センター（予定）	10人	42人
県総合競技大会	団員	11月～12月	県立武道館他	2,400人	2,325人
県競技別交歓大会	団員	5月～1月	県内各地	2,100人	2,073人
近畿スポーツ少年大会	団員	9/13～9/15	和歌山県	20人	29人

(2) 指導者等養成事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R7年度 目標値	R6年度 実績値
スタートコーチ(スポーツ少年団) 養成講習会	スポーツ少年団において、基本的な知識・技能に基づき、当該競技の上位資格者と協力して、安全で効果的な活動を提供する者	10月・11月 (予定)	兵庫県立武道館等	180人	171人
アクティブ・チャイルド・プログラム ※子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラム	スポーツ少年団において本プログラムの理念やノウハウを各地域において普及・啓発できる者	10/5 (予定)	神戸商工貿易センタービル (予定)	20人	13人
ジュニア・リーダー養成講習会	団員・リーダー	12/20～12/21	相生市 (予定)	15人	17人
リーダー会育成事業	リーダー会員	4月～3月	神戸商工貿易センタービル他	25人	25人

(3) 国際交流事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R7年度 目標値	R6年度 実績値
日独スポーツ少年団 同時交流事業	指導者・団員	派遣7/30～8/14 受入8/4～8/12	国立オリンピック記念青少年 総合センター ドイツ連邦共和国・たつの市	派遣2人 受入5人 *指定枠有	派遣0人 受入5人

(4) 表彰事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R7年度 目標値	R6年度 実績値
日本スポーツ少年団顕彰事業	市町・指導者	12/1他	県立武道館他	5人 *指定枠有	4人
県スポーツ少年団功労者表彰	指導者			20人	17人

(5) 各種大会派遣事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R7年度 目標値	R6年度 実績値
全国スポーツ少年大会派遣	指導者・団員	7/30～8/3	佐賀県	4人 *指定枠有	5人
近畿スポーツ少年大会派遣	指導者・団員	9/13～9/15	和歌山県	10人	22人
全国競技別交流大会派遣	団員	8、12、3月	京都府他	30人	28人
近畿競技別交流大会派遣	団員	6月～1月	滋賀県他	250人	182人
近畿リーダー研究大会派遣	指導者・リーダー	6/7～6/8	奈良県	5人 *指定枠有	5人
ジュニアスポーツフォーラム派遣	指導者	6月中旬 (予定)	東京都	3人 *指定枠有	4人
シニア・リーダースクール派遣	リーダー	8月中旬 (予定)	静岡県 (予定)	3人	2人

(6) 市町スポーツ少年団補助事業（協会独自事業）

事業名	対象	実施時期	R7年度 目標値	R6年度 実績値
市町スポーツ少年団活動補助事業	団員、指導者または育成母集団	4月～3月	10市町	8市町

3 スポーツ功績者表彰**(1) スポーツ功労者等の表彰事業**

- 対象(予定人数) : スポーツ功労者・優秀選手等 (約300人)
- 場所 : 神戸常盤アリーナ



3 スポーツ施設の管理運営

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R6年度 目標値	R6年度 実績値	R7年度 目標値	R9年度 目標値	R11年度 目標値	R12年度 目標値	R14年度 目標値
施設の安全を確保するとともに、魅力ある事業を展開し収益性が向上することにより利益還元型の運営を行っている。 多種多様な講座やイベントを実施し、地域の交流拠点として多くの人が日常的にスポーツに親しんでいる。	【直営施設】 天王ダムスポーツガーデン (収支の対前年比)	109%	762% (マ付息収支から大幅プラス)	110%	112%	114%	115%	117%
	【管理施設】 利用者数(延べ)							
	海洋体育館	55,250人	50,000人	55,250人	57,000人	58,500人	59,500人	—
	円山川公苑	88,000人	85,000人	90,000人	—	—	—	—
	武道館	448,000人	449,000人	459,000人	—	—	—	—
	弓道場	28,450人	28,000人	31,210人	—	—	—	—
	神戸常盤アリーナ	494,500人	513,000人	540,000人	—	—	—	—
	天王ダム	64,200人	52,000人	52,300人	52,600人	52,900人	53,200人	53,500人

※指定管理施設は、指定管理の終期まで目標値とする。

1	安全・安心な管理運営
2	魅力ある施設づくり
3	持続可能な運営体制

【1】 公の施設の管理運営事業（指定管理施設受託事業）

兵庫県が設置したスポーツ施設の指定管理者として、県民の生涯スポーツ、生涯学習、健康志向の高まり等を踏まえ、魅力ある多種多様な講座やイベントを実施する。

[受託施設]

兵庫県立海洋体育館	(所在地：芦屋市浜風町)	[R7.4～R12.3]
兵庫県立円山川公苑	(所在地：豊岡市小島)	[R3.4～R8.3]
兵庫県立武道館	(所在地：姫路市西延末)	[R3.4～R8.3]
兵庫県立弓道場	(所在地：明石市明石公園)	[R7.4～R8.3]
神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)	(所在地：神戸市長田区蓮池町)	[R3.4～R8.3]

(1) 兵庫県立海洋体育館管理運営事業

海洋スポーツの振興を通じ、青少年の健全育成、県民の健康づくりの推進に寄与するため、各種スポーツ教室を実施する。

ア 研修・スポーツ教室等

	事業区分	内容	講座数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
	指導者養成研修事業	学校・社会体育関係者を対象に個々の能力や適性に応じたヨット又はカヌーについての技術的な研修を行い、指導力の向上を図る	1 講座	20人	14人
拡	トップアスリート活用事業	当館で活動する団体の更なる競技力向上を図るため、トップアスリートによる講習会等を実施	2事業	100人	81人
新	オリンピックレガシー事業	セーリング競技のオリンピックが来館し、ジュニア層、強化選手等を指導する	1事業	800人	—
	学校等における野外活動支援事業	自然学校等児童生徒の体験活動を支援するため、カヤック等の安全・技術指導及び活動プログラムを提供	1 事業	880人	735人

事業区分	内 容	講座数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
スポーツ教室・講習会事業	小学生からシニアまでを対象にヨット又はカヌーの理論と基礎的な技術を身につけ、1人で乗れることを目指す講座から、初心者のための体験講座等を実施	15講座	240人	212人
拡 海洋スクール	自然体験、操船実習、海洋教室等を実施		40人	33人
拡 SUP・カヌー(カヤック)講習会 *兵庫県立円山川公苑連携事業	初心者を対象としたSUP講習会及びJRCA公認SUP・カヌー(カヤック)指導員講習・検定会を実施		22人	16人

イ 各種大会・イベント等

事業区分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
新 大会・イベント事業	地域住民や海洋体育館利用者、不登校の児童生徒、特別支援学校の教職員を対象に各種大会・イベントを実施	10事業	430人	404人
	イベント開催時に、専門員の協力も得ながらSUP等の新しいマリンスポーツの体験会を実施		600人	556人
	芦屋・西宮沖でモーターボート体験乗船や近隣ホテルとタイアップした神戸・大阪クルージングを実施		300人	227人
拡 食育支援事業(食育学習会) *兵庫県学校給食・食育支援センター連携事業	子どもたちに魚の栄養や水産業について関心をもってもらうため、学校給食・食育支援センター及び地元漁業者と連携し、座学・体験を組み合わせた事業を実施		80人	50人
新 あしや・しらす丼フェア	しらすが最も美味しい6月下旬頃にキッチンカーでしらす丼を準備し、来館者にカヌー等の利用券とのセット販売を実施	1事業	300人	—

ウ 海洋体育館イノベーション事業

事業区分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
イノベーション構想検討会議 フォローアップ事業	イノベーション構想検討会議で策定された構想の実現に向けた取組を点検・検証	1事業	15人	15人
KAITAI CLUB NETWORK事業	利用者から構成するKAITAI CLUB NETWORKと連携し、各種イベント等を実施	1事業	54人	36人

エ 令和7年度利用見込人員(延人員)

貸艇利用	9,000人
置艇利用	38,300人
研修室等	7,550人
教室受講者等	400人
合 計	55,250人



(2) 兵庫県立円山川公苑管理運営事業

兵庫県北部の文化・スポーツ活動の総合施設として、県民の文化の高揚、健康の増進、地域創生に貢献するため、地域の関係団体と連携し、文化、スポーツ、レクリエーションに関する企画を実施する。

ア 美術館（展示室）運営事業

事業区分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
地元作家たちの発表の場と県民が芸術に触れる機会を提供する事業	但馬ゆかりの作家などの企画展覧会と但馬内の県立高等学校と連携した美術展を開催	6 事業	12,200人	11,935人
県民プレミアム芸術デー・ミュージアムスタンプラリー・関西文化の日への参画	県民が芸術文化に親しみ、より身近に感じられる機会を提供するため無料開放事業等への参加		800人	797人

イ スポーツ・レクリエーション事業等

事業区分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
小学5年生の自然学校など、学校団体の野外活動（学校行事）を支援する事業	カナディアンカヌー・カヤック・カッターの安全・技術指導と活動プログラムの提供	2 事業	5,000人	4,865人
パドルスポーツ（カナディアンカヌー・カヤック・SUP）の普及を図る事業	一人はもとより、親子や愛犬と一緒にカヌー・カヤック・SUP体験できる各種プログラムやツーリング等を実施	4 事業	2,000人	1,853人
パドルスポーツの指導者養成と障がい者のカヌー活動を支援する事業	公認カヌー及びSUPインストラクターの養成講習・検定会の開催と、障がい者のアウトドアスポーツ体験を支援	3 事業	90人	59人
アイススケート・インラインスケートの普及・振興を図る事業	年齢を問わずスケートの基本を学べる各種教室の開催と自主運営クラブを育成	6 事業	150人	113人
新 スケートスタートレッスン	初めてスケートを体験する幼児から大人を対象に、スケートシューズの履き方から基本滑走を指導する		70人	—
団体・個人の利用促進を図るための事業	アイスフェスティバル等の集客イベント、各種競技大会の開催や、1日すべての施設が利用できるフリーパスの販売	8 事業	2,100人	1,917人
食育ワークショップ「竹輪づくり体験」（地元企業・商工会と学校給食・食育支援センターの連携事業）	地元企業・団体、学校給食・食育支援センターと連携し、竹輪づくりのワークショップを実施	1 事業	100人	159人

ウ 大学・企業・地域団体との連携事業

事業区分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
芸術文化観光専門職大学、モンベル他、各種団体・施設との協力・提携関係を推進	学生の専門実習先としての提携をはじめ、企業、地域団体と連携・提携・協力し多様なニーズに対応できる事業を展開	8 事業	250人	210人
新 豊岡みなと・城崎カッターレース	参加42チーム約450名によるトーナメント競技会とコンサートなどステージイベントを開催		600人	—
新 全国市町村レガッタボート大会	全国のボート競技場で持ち回り開催されるナックルフォア限定の社会人大会		900人	—

エ 令和7年度利用見込人員(延人数)

個人利用	32,000人
専用利用	25,000人
企画展覧会	13,000人
教室受講者等	19,000人
その他	1,000人
合 計	90,000人



(3) 兵庫県立武道館管理運営事業

武道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、各種武道教室等を実施する。

ア 武道・スポーツ等の講座

事業区分	内 容	講座数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
武道教室	子どもから大人まで幅広い年代を対象に、多くの武道種目の教室を開講し、更なる武道の普及振興を図る	19講座	13,500人	13,100人
トレーニング講座	年間を通して気軽に参加でき、生活習慣を改善できるトレーニング講座と、幼児・小学生対象の運動教室を実施	26講座	37,500人	36,400人

イ 武道文化等の普及事業

	事業区分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
		イベント等		2,000人	1,800人
新	食育セミナー	兵庫県立大学との食育連携事業		200人	—
新	武道ツーリズム	姫路市・旅行会社・武道団体との連携による武道体験等を実施し、地域の活性化と国際交流を図る		30人	—
新	流通科学大学等との協力・提携関係の推進	流通科学大学等との実習及びインターンシップを通しての連携事業		—	—
拡	キッズスポーツデー	未就学児とその保護者を対象に、親子でできる楽しい運動・ダンス・武道などの体験プログラムを実施し、地域におけるスポーツ振興及び参加者の交流促進を図る	13事業	400人	300人
拡	手柄山オータムフェスティバルへの参加 (一財)姫路市まちづくり振興機構との連携	手柄山周辺の姫路市立5施設による地域活性化イベントに参加し、武道演舞や武道紹介等を行う		200人	40人
拡	武道始め	年頭に、武道団体との連携による修業始めとして実施し、武道振興と参加者間の相互の交流促進を図る		2,600人	2,400人
	食育支援事業(食育学習会) *兵庫県学校給食・食育支援センター 連携事業	第21回武道祭(2026.3.20開催)の参加者を対象に、県産食材使用による「地産地消」と「食の大切さ」の理解を目的にした「食に関する講話」を、県内企業とタイアップして開催		100人	100人

ウ 令和7年度利用見込人員(延人員)

個人利用	37,500人
専用利用	403,000人
教室受講者等	13,500人
その他	5,000人
合 計	459,000人



(4) 兵庫県立弓道場管理運営事業

弓道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、弓道教室等を実施する。
また、令和4年度より兵庫県教育委員会が新たに整備した多目的に活用できる付帯施設を有効活用し、利用者の利便性向上を図る。

ア 普及・振興事業

	事業区分	内容	講座数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
拡	高校生以上の初心者～経験者を対象とした 弓道教室等（初心者コース、経験者コース、 夜間コース）	弓道の心構えや弓道技術を学ぶ機会を提 供・支援することで、弓道の普及・振興 を図る。初心者のみならず、ステップ アップのための経験者コースを実施する	10講座	300人	270人
新	弓道インバウンドツアー	外国人が日本の伝統文化である弓道を体 験するツアーを実施する		20人	—

イ 令和7年度利用見込人員(延人員)

個人利用	690人
専用利用	27,000人
教室受講者等	320人
その他	3,200人
合計	31,210人



(5) 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)管理運営事業

勤労者をはじめ広く県民の文化活動及びスポーツの練習、競技のため、兵庫県立文化体育館ファシリティー共
同体(代表団体:アシックススポーツファシリティーズ(株))の構成団体として参画し、各種事業を実施する。

ア 本館運営事業

指定管理者(構成団体)として、本館施設運営等の実施のため、職員を派遣する。

イ 文化・スポーツ等の事業

事業区分	内容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
スポーツをすることの増加と 体力向上事業	スポーツを通じて、子どもの「アタマ」 「カラダ」「ココロ」の健全な発達を 応援	39事業	25,000人	24,500人
成人のスポーツ実施者の増加、高齢者のス ポーツ参加事業 ースポーツを「する」きっかけづくりー	多忙な成人が気軽に参加でき、生活習慣 を改善できるスポーツ事業を実施	44事業	17,500人	17,000人
競技者レベルの向上事業 ー目指せ！トップアスリートー	指導者や保護者のための講習会を開催 し、トップアスリートの育成をサポート	未定	100人	—
地域交流事業及び文化事業 ー多くの人が参加できるイベントー	震災復興祈念コンサート等地域交流事 業、また、茶道教室等の文化事業を実施	42事業	6,500人	6,000人

ウ 令和7年度利用見込人員(延人員)

個人利用	110,000人
専用利用	380,000人
教室受講者等	50,000人
合計	540,000人



【2】 直営施設の管理運営

(1) 兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

広く県民の健康増進と仲間づくりの場を提供することを目的として、兵庫県天王ダムスポーツガーデン(所在地：神戸市北区)の管理運営事業を実施する。

ア 大会・イベント等

事業名	内 容	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
てんだむスポーツフェスタ	地域に密着したフェスティバルを開催。初心者から競技選手までを対象として、プロテニスプレーヤーによるクリニックやトレーニング方法を学ぶ機会等を提供。また、グラウンドでのイベントも実施し、天王ダムスポーツガーデンの認知度向上を図るとともに、多様なスポーツ活動を促進する	500人	200人
チャレンジショップ	カフェ・野菜販売などの間借り営業スペースとして事務所2階スペース施設を週末など期間限定で貸し出しする	4店	—
ランニングステーション バイクステーション	ランニングとバイク利用者の更衣室とシャワールームの利用のため、ステーションを設置する	50人	2人

イ 令和7年度利用見込人員(延人員)

テニス	一般利用	33,500人
	会員利用	10,600人
グラウンド	第一グラウンド	6,000人
	第二グラウンド	2,000人
その他		200人
合 計		52,300人



4 学校給食・食育支援事業の推進

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R6年度 目標値	R6年度 実績値	R7年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
安全で良質な学校給食用物資を継続して安定的に供給している。	売上の対前年比 (パン、米飯)	104%	108%	119%	98%	97%
学校給食等を通じた多様な食育支援活動を実施している。	研修会等の参加者数	5,827人	5,698人	6,189人	6,207人	6,247人
「食とスポーツ」に係る事業を展開している。						

1 安全で良質な学校給食用物資の供給

(1) 学校給食用物資の供給事業

学校給食を行う学校及び学校給食共同調理場等に対し、安全で良質な学校給食用物資を安定的に供給する。

ア 安全で良質な物資の供給

- ・各種検査の実施

区 分	実 施 検 査	R7年度目標値 (延べ検査数)	R6年度 実績見込
米・小麦粉・一般物資	残留農薬検査、細菌検査、異物検査等	1,323件	1,321件

- ・物資加工工場の現地調査

衛生管理調査、原材料の産地確認等を実施する。

イ 地産産物の供給

事 業 名	内 容	R7年度目標値 (供給数)	R6年度 実績見込
学校給食における県産食材の供給拡大	県産農産物を学校給食に供給する際、市町の年間必要量を取りまとめ、通常より安価に供給する	5品	21品

2 地産地消を含めた食育支援活動の推進

(1) 食育支援事業

食育の担い手である栄養教諭の専門的知識を深める講習会の開催、児童・生徒を対象とした食に関する体験学習の実施など、地産地消の促進を含めた各種食育支援事業を実施する。

ア 研修会・講習会等の実施

事 業 区 分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
栄養教諭等を対象とした食育支援事業（県教委協賛事業）	「学校教育活動全体を通じた食育の推進」を図るため実施	4事業	1,640人	1,587人
製パン・炊飯委託工場等を対象とした衛生管理推進事業	安全な学校給食を実施するため、食品衛生管理に関する意識の向上を図る研修会等を実施	4事業	405人	152人

イ 体験学習会の推進

事 業 区 分	内 容	事業数	R7年度 目標値 (延べ人数)	R6年度 実績値
児童・生徒、教職員等を対象とした出前講習会	「見て・触れて・体験して・食べて」を実感する体験型の学習会を実施	8事業	4,004人	3,686人

ウ 地産地消の推進

事 業 名	内 容	R7年度目標値 (供給数)	R6年度 実績見込
学校給食における県産食材の供給拡大（再掲）	県産農産物を学校給食に供給する際、市町の年間必要量を取りまとめ、通常より安価に供給する	5品	21品

事業名	内 容	R7年度目標値 (件数)	R6年度 実績見込
給食だよりの発行(年3回)	物資情報、検査情報、講習会情報等の紹介	3 回	3 回
食育指導教材等の貸出	給食レプリカ、ビデオ、図書等の無料貸出	460件	460件
学校給食研究事業補助	県下の学校給食研究団体への補助	7 団体	6 団体

事業名	内 容	R7年度目標値 (延べ人数)	R6年度 実績見込
拡 食育支援事業(食育学習会)	食事とスポーツを通して、様々な可能性を引き出す体力づくりを支援するため、各施設と連携し、「食」に関する事業を開催	340人	273人

5 組織運営体制の整備・充実

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R6年度 目標値	R6年度 実績値	R7年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
全ての加盟団体において、スポーツ・インテグリティ（誠実・健全・高潔）の向上に向けて、コンプライアンスが徹底され、スポーツ団体ガバナンスコードが遵守された適切な組織運営が行われている。	法人化率	19%	19%	21%	23%	27%
当協会の独自財源を安定的に確保し、県内のアスリート及び加盟団体に対して、充実した支援を行っている。	収益事業収支の対前年比	122%	173%	122%	128%	138%

1 組織体制・ガバナンス強化

(1) 総合相談窓口

加盟団体等を支援し、県民スポーツの振興を図るため、ガバナンス改革・経営力強化に関する相談窓口を当協会事務局内に設置する。

(2) 推進体制の整備事業 ※1 競技スポーツの推進 [2] 選手及び指導者の育成・競技力の向上 (2) に掲載

(3) 指導者養成プログラム事業 ※1 競技スポーツの推進 [2] 選手及び指導者の育成・競技力の向上 (3) に掲載

2 経営基盤の強化・充実

(1) メディア戦略・広報事業

拡

ア. スポーツと地域社会研究会事業

スポーツ史、歴史・文化、地域づくりの専門家・有識者、競技団体関係者等で構成する研究会を開催し、兵庫におけるスポーツの発展過程を検証し、スポーツと地域の関わりを明らかにする。

○目 標 : 兵庫におけるスポーツの意義を多面的に検証し、当協会設立100周年を記念して発刊予定の「兵庫県スポーツ協会100年史」の編纂に必要な文献を収集すること。

○実 施 時 期 : 年4回開催

○実 施 場 所 : 事務局交流スペース

新

イ. 「近代スポーツと兵庫」企画展及び発信事業

兵庫の近代スポーツの発展を辿る企画展及び「兵庫県近代スポーツ発展史」発信事業を開催する。

○目 標 : 近代スポーツと兵庫との関わりを示す資料を展示・解説することで、「チーム兵庫」への意識を醸成し、子どもたちにスポーツへの興味・関心を喚起する機会を提供をする。

○事 業 内 容 : ①「近代スポーツと兵庫ー明治・大正・昭和初期を回顧するー」冬季企画展

日時: 12月20日(土)から3月15日(日)

場所: 兵庫県立兵庫津ミュージアム

②「兵庫県近代スポーツ発展史」発信事業

日時: 12月20日(土)から3月15日(日)のうち10日間

場所: 兵庫県立兵庫津ミュージアム

内容: 講演会(2回)、シンポジウム(1回)、ワークショップ(3回)、アスリートセミナー(2回)、キッズスポーツイベント(2回)

Ⅲ 令和7年度 主な新規・拡充事業

— Dream of Hyogo 夢を、感動を、未来へ！ 2025 —

Hyogo Sport Association Vision

01 競技スポーツの推進

拡 「選手強化のDX推進」 (p5)

選手強化のためのデジタル技術の導入・活用に向け、希望する競技団体においてモデル事業を実施するとともに、研修会（発表会）を開催する。これにより、競技団体のDXへの理解促進と普及拡大を図る。

R6年度は、DXに関する情報収集を行い、競技団体に説明会を実施した。

R7年度は、希望する競技団体がモデル事業を実施し、その報告会を開催する。



拡 「食×SPORT「アスリートフードメニュー普及事業」」 (p7)

協会が主催する各種イベント会場にキッチンカーを配置してアスリートフードを提供し、購入者調査の結果をもとにレシピ・商品の開発にあたる。

また、企業、大学と連携しアスリートに食事・補食を提供し、体力向上等への効果の測定を実施するほか、各競技の特性に応じた食事指導や栄養講習会（試食会）などを行う。



R5スポーツクラブフェスタ

Hyogo Sport Association Vision

02 生涯スポーツの推進

拡 「公認スポーツコーチングリーダー（共通科目）・公認アシスタントマネジャー（専門科目）養成講習会」 (p9)

これまで専門科目のみを対象としていた受講支援を、R7年度からは共通科目にも拡大し、総合型地域スポーツクラブのマネジメント、クラブの自立的運営を牽引する人材を速やかに育成する。

○対象者：登録クラブ推薦者、次世代人材育成プロジェクト参加者等

○実施時期：8月～9月（予定）

○内 容：公認スポーツコーチングリーダー集合講習会1日
公認アシスタントマネジャー集合講習会2日



03 スポーツ施設の管理運営

ア 海洋体育館管理運営事業 【研修・スポーツ教室等】

新 「オリンピックレガシー事業」 (p11)

セーリング競技のオリンピックが来館し、ジュニア層、強化選手等への指導にあたる。

○開催日：未定

○内容：オリンピックによるジュニア層、強化選手等を対象とした技術指導会とともに、トークセッション（全4回）を開催する。本事業の実施を通じて、レガシー施設としての海洋体育館のプロモーションを強化する。



拡 「SUP・カヌー（カヤック）講習会」 ※円山川公苑との連携事業 (p12)

初心者向け「カヌー（カヤック）」指導員講習・検定会を実施。

○開催日：未定

○内容：これまでの初心者向けSUP講習会及びJRCA公認SUP指導員講習・検定会に加え、新たに「カヌー（カヤック）」指導員講習・検定会を実施する。



海洋体育館×円山川公苑

【各種大会・イベント等】

新 「あしや・しらす丼フェアの開催」 (p12)

大阪湾で獲れたしらすを用いた地産地消の丼を提供し、海洋スポーツ未経験者の来館につなげる。

○開催日：6月下旬から7月上旬

○内容：キッチンカーで300食を用意し、カヌー・ヨット・クルージング利用券とセット販売。同時に、海・食をテーマとした写真コンテストを実施する。



新 「海のマイクロツーリズムー芦屋クルージング事業」 (p12)

芦屋沖から神戸・大阪方面へのショート・クルージングを実施。

○開催日：未定（週末・休日等を想定）

○内容：リゾートホテル等と提携し、クルージングとランチ、その他アクティビティをセットにした現地発着型ツアーとして造成する。



イ 円山川公苑管理運営事業

【スポーツ・レクリエーション事業】

新

「スケートスタートレッスン」(p13)

初めてスケートを体験する幼児から大人を対象に、スケートシューズの履き方から基本滑走を指導する。

- 対象 象：就学前1年以内の幼児～大人
- 内 容：初心者のための45分間で終了するコース。転倒しない滑りを学ぶ。



新

【地域団体との連携事業】

【豊岡みなと・城崎カッターレース】(p13)

- 開催日：7月20日(日)(予定)
- 参加者数：600人
- 内 容：24年ぶりに再開する港まつりカッターレース大会。参加42チーム約450名によるトーナメント競技会及びコンサートなどのステージイベントを開催。

【全国市町村レガッタボート大会】(p13)

- 開催日：9月27日(土)、28日(日)
- 参加者数：900人
- 内 容：全国のボート競技場で持ち回り開催されるナックルフォア限定の社会人大会。

ウ 武道館管理運営事業

【武道文化の普及】

新

「武道ツーリズム」(p14)

武道館を姫路市周遊・滞在型観光のデスティネーションの1つに位置づけ、外国人旅行者を対象とした武道体験プログラムを実施。インバウンド誘客による地域の活性化及び国際交流の推進にも寄与。

- 対象 象：外国人旅行者
- 開催 日：年10回程度開催
- 内 容：姫路市・旅行会社との連携と武道団体等の協力により実施。外国人旅行者に武道の技とともに、武道の心・精神や歴史を学ぶ機会を提供する。



新

「食育セミナー」(p14)

幼少期の食育推進のため、大学と連携し、バランスの取れた食事方法を学ぶ。

- 対象 象：幼児運動教室・小学生運動教室受講者及び保護者
- 開催 日：5月～10月
- 内 容：幼少期・成長期の子どもを支援するため大学と連携し、運動教室の受講生と保護者に食育講話や試食会を行うとともに、成長期に必要な栄養の摂り方を教え、食育への意識向上をめざす。



新 「大学等との協力・提携関係の推進」 (p14)

大学等との連携・協力の一環として、学生が大学での学びと社会経験をつなげ、将来や職業適性を考える機会を提供する。

○対 象：大学生

○開 催 日：5月～6月

○内 容：大学などの学生を実習・インターンシップで受け入れ、実践的な経験を通じて自己の職業適性や将来の進路について考える機会を提供。スポーツ施設の運営や管理に関する知識を深められるよう支援するなど、施設マネジメントにおける協力連携を強化する。こうした取組を通じて、大学等との施設マネジメントにおける協力・連携関係を強化する。



エ 弓道場管理運営事業

拡 「弓道教室（夜間フォローアップコース）」 (p15)

従来開催していた、初心者・経験者コースに加え、R7年度は、初心者コースを修了した受講生を継続的にフォローアップするために、夜間コースを新設する。

○対 象：高校生以上の初心者弓道教室を修了した受講生

○募集人数：12人（4人×3講座）

○開 催 日：6月～9月の土日夜間



弓道教室経験者コース

新 「弓道インバウンドツアー」 (p15)

旅行会社と連携し、弓道体験を中心とした外国人向けのインバウンドツアーの催しの1つとして「弓道体験プログラム」を明石市内で実施する。

○対 象：外国人

○募集人数：20人（5人×4講座）

○開 催 日：通年



04 学校給食・食育支援事業の推進

拡 「体験学習会の推進」 (p17)

「見て・触れて・体験して・食べて」を実感する体験型の学習会を実施する。

○対象：児童・生徒・教職員等

○内容：魚講習会・ごはん塾・竹輪を作ろう！講習会等

○開催場所：県下の小・中・特別支援学校

【R7年度新規講座】

- ・みそ作り教室（2回）
- ・目指せ！かみかみマスター（うずら卵を使用して）（3回）



05 組織体制・ガバナンス強化

新 「「近代スポーツと兵庫」企画展及び発信事業」 (p18)

明治・大正・昭和初期の写真、文献、用具等の展示を通して、兵庫における近代スポーツ発展の過程をたどる「近代スポーツと兵庫－明治・大正・昭和初期を回顧する－」を開催する。また、企画展にあわせ「兵庫県近代スポーツ発展史」発信事業を行う。

○内容：

- ①「近代スポーツと兵庫－明治・大正・昭和初期を回顧する－」冬季企画展
日時：12月20日（土）から3月15日（日）

- ②「兵庫県近代スポーツ発展史」発信事業

場所：兵庫県立兵庫津ミュージアム

日時：12月20日（土）から3月15日（日）のうち10日間

内容：講演会（2回）

シンポジウム（1回）

ワークショップ（3回）

アスリートセミナー（2回）

キッズスポーツイベント（2回）



IV 収支予算書

1 事業別予算書（資金ベース）

（単位：千円）

事業	令和7年度	令和6年度	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
（1）基本財産運用収入	1	4,600	4,600	0
（2）特定資産運用収入	2	942	948	△ 6
（3）受取会費収入	3	5,260	5,080	180
（4）登録料収入	4	2,850	2,850	0
（5）事業収入	5	4,895,404	4,820,977	74,427
①指定管理者事業収入	6	82,046	90,115	△ 8,069
②健康増進施設の管理運営事業収入	7	8,000	7,980	20
③総合型地域スポーツクラブ支援事業収入	8	96	132	△ 36
④各種大会開催（参加料等）収入（スポ少）	9	550	1,150	△ 600
⑤指導者養成事業収入（スポ少）	10	58	57	1
⑥学校給食物資収入	11	4,804,654	4,721,543	83,111 材料費の高騰により、売渡価格を値上げしたことによる増
（6）補助金等収入	12	597,464	598,047	△ 583
①県受託料等収入	13	303,810	306,331	△ 2,521
②県指定管理料等収入	14	267,038	262,215	4,823 指定管理料の増
③受取国庫補助金	15	6,716	4,916	1,800
④日スポ協補助金等収入	16	2,260	2,873	△ 613
⑤日本スポーツ振興センター助成金収入	17	7,807	11,763	△ 3,956 事業の見直しに伴い減
⑥民間助成金収入	18	2,200	2,000	200
⑦スポーツ安全協会受取委託料収入	19	7,633	7,949	△ 316
（7）負担金収入	20	10,103	6,905	3,198
（8）雑収入	21	2,329	2,630	△ 301
（9）管理棟建替引当金資産取崩収入	22	0	72,200	△ 72,200 R6年度事務所移転のため
事業活動収入計(A)	23	5,518,952	5,514,237	4,715
2 事業活動支出				0
（1）事業費支出	24	5,384,303	5,258,804	125,499
ア 競技スポーツの推進	25	228,664	245,260	△ 16,596
①国民スポーツ大会派遣事業支出	26	45,912	46,832	△ 920
②スポーツ指導者養成事業支出	27	2,100	5,900	△ 3,800 事業の見直しに伴い減
③選手育成・強化対策事業支出	28	178,652	190,528	△ 11,876 補助金減額のため
④第78回国民スポーツ大会近畿ブロック大会支出	29	2,000	2,000	0
イ 生涯スポーツの推進	30	47,470	51,455	△ 3,985
①県民スポーツ普及・振興事業支出	31	10,719	16,323	△ 5,604 事業の見直しに伴い減
②総合型地域スポーツクラブ支援事業支出	32	20,671	19,125	1,546
③スポーツ少年団事業支出	33	8,447	8,058	389
④スポーツ安全協会事業支出	34	7,633	7,949	△ 316
ウ スポーツ施設の管理運営	35	351,471	335,496	15,975
①公の施設の管理運営事業支出	36	348,008	330,569	17,439 修繕費、人件費等の増
②直営施設の管理運営事業支出	37	3,463	4,927	△ 1,464 経費の削減等により減
エ 学校給食・食育支援事業の推進	38	4,756,698	4,626,593	130,105
①学校給食・食育支援事業支出	39	4,756,698	4,626,593	130,105 材料費の高騰、倉庫業務全面委託により増
（2）事務局管理費支出	40	152,720	202,828	△ 50,108 R6年度事務所移転のため
事業活動支出計(B)	41	5,537,023	5,461,632	75,391
小計(C) = (A) - (B)	42	△ 18,071	52,605	△ 70,676
法人税の支払額(D)	43	1,268	1,705	△ 437
事業活動収支差額(E) = (C) - (D)	44	△ 19,339	50,900	△ 70,239

2 収支予算書（内訳表/損益ベース）

（単位：千円）

	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,116	0	3,484	4,600
基本財産受取利息	1,116	0	1,116	2,232
基本財産受取賃借料（給食 法人）	0	0	2,368	2,368
② 特定資産運用益	471	0	471	942
③ 受取会費	2,630	0	2,630	5,260
④ 事業収益	4,877,074	18,330	0	4,895,404
受取使用料	54,652	13,800	0	68,452
受取手数料	429	4,530	0	4,959
受取受講料	16,829	0	0	16,829
大会参加料収益	550	0	0	550
学校給食物資収益	4,804,556	0	0	4,804,556
ジュニアリーダー養成講習会収益（スポ少）	36	0	0	36
アクティブチャイルドコーチ講習会収益（スポ少）	22	0	0	22
⑤ 受取県補助金	282,288	7,970	13,552	303,810
競技スポーツ振興事業	176,190	0	0	176,190
国民スポーツ大会選手団派遣事業収益	45,912	0	0	45,912
第78回国民スポーツ大会近畿ブロック大会事業収益	2,000	0	0	2,000
運営費補助収益	58,186	7,970	13,552	79,708
⑥ 受取国庫補助金	6,716	0	0	6,716
二酸化炭素排出抑制対策事業等受取国補助金収益	716	0	0	716
地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業	6,000	0	0	6,000
⑦ 受取ロスボ協補助金等	2,260	0	0	2,260
ドレーン防止教育・啓発事業収益	182	0	0	182
都道府県体協組織整備（スポ少）	1,978	0	0	1,978
アクティブチャイルドプログラム講習会（スポ少）	100	0	0	100
⑧ 受取県指定管理料	202,203	5,119	48,630	255,952
⑨ 受取指定管理施設委託料（神戸常盤アリーナ）	6,209	221	4,656	11,086
⑩ 受取民間助成金（グローリー：スポ少）	2,200	0	0	2,200
⑪ 受取日本スポーツ振興センター助成金	7,807	0	0	7,807
⑫ 受取スポーツ安全協会委託料	7,633	0	0	7,633
⑬ 受取負担金	8,706	1,397	0	10,103
県民スポーツ大会開催負担金	450	0	0	450
土木等受取負担金	8,256	1,397	0	9,653
⑭ 受取登録料（スポ少・総合型）	2,850	0	0	2,850
⑮ 雑収益	783	330	1,216	2,329
受取利息（その他固定資産利息）	7	0	0	7
太陽光発電量（法人）	0	0	1,216	1,216
受取賃借料	125	0	0	125
受取出店料	300	0	0	300
その他雑収入（広告・キャンセル料等）	351	330	0	681
経常収益計	5,410,946	33,367	74,639	5,518,952

	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合 計
(2)経常費用				
役員報酬	13,753	2,473	9,802	26,028
給料手当	198,616	9,715	32,696	241,027
賞与引当金繰入額（職員手当）	14,971	724	2,593	18,288
賞与引当金繰入額（福利厚生費）	2,321	116	411	2,848
退職給付費用	2,364	124	824	3,312
福利厚生費	49,255	3,239	9,147	61,641
推進員給与手当	16,370	0	0	16,370
臨時雇賃金	15,588	292	2,777	18,657
諸謝金	16,187	0	0	16,187
旅費交通費	18,382	0	400	18,782
消耗品費	21,086	0	0	21,086
修繕費	9,733	0	0	9,733
印刷製本費	4,428	0	0	4,428
光熱水料費	60,556	1,298	12,336	74,190
燃料費	1,013	0	0	1,013
会議費	432	0	0	432
通信運搬費	4,236	6	0	4,242
保険料	4,528	38	400	4,966
支払手数料	16,978	36	488	17,502
交際費	32	0	44	76
委託費	154,317	1,032	4,000	159,349
賃借料	37,619	0	810	38,429
支払負担金	8,482	0	187	8,669
減価償却費	9,954	4,354	0	14,308
支払補助金	205,838	0	0	205,838
租税公課	2,858	522	0	3,380
学校給食物資費	4,584,998	0	0	4,584,998
経常費用計	5,474,895	23,969	76,915	5,575,779
当期経常増減額	△63,949	9,398	△2,276	△56,827
2 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
管理棟建替引当金資産取崩収入	0	0	0	0
過年度修正益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	4,531	△ 4,531	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 59,418	4,867	△ 2,276	△ 56,827
法人税・住民税及び事業税	0	1,268	0	1,268
当期一般正味財産増減額	△ 59,418	3,599	△ 2,276	△ 58,095

3 資金調達及び設備投資の見込について

(1) 資金調達の見込
資金調達の見込み無し

(2) 設備投資の見込
設備投資の見込み無し

